

緩和ケアチーム

NEWS



2016年8月号 通算31号

発行

横浜南共済病院 緩和ケアチーム
藤澤 順

編集

横浜南共済病院 緩和ケアチーム

がん相談支援センター

全国にある、がん診療拠点病院には、がん相談支援センターが設置されています。当院は地域センター内の医療社会福祉相談室に併設されています。ソーシャルワーカーと看護師が、患者さまのニーズに応じて対応いたします。

では、従来の相談室や在宅医療室など患者さまの支援をさせていただいている部署と何が違うのでしょうか？

通院・入院に伴い様々な困りごとの相談を受けるという点では何ら違いは無いですし、先生や看護師さんから依頼を受けがん患者さん・ご家族の支援をすることは大きく変わりません。

しかし、がん相談支援センターに期待されている役割はもっと広く、地域住民の相談窓口としての機能・がん医療・予防についての情報の発信などです。つまり、「がん患者さん」だけではなく、地域の方々のがん医療についての相談事にも対応することを求められています。相談内容によっては院内各部署の協力が必要不可欠です。

たとえば・・・

ご家族が近隣で、患者さんご本人は地方にいらして、そろそろこちらで看たいけれど、在宅ケアについて聞きたい・・・

がん検査の結果待ちで、不安。もし、がんと言われたらどうしよう・・・

もうできる治療は無いといわれ、ショック・・・

緩和ケア病棟に入るには・・・？

などなど。

お会いして相談することをご希望であれば面接の予約をとります。もちろんお電話でのご相談もお受けします。

突然いらしても、できるだけお話しをするようにしています。もちろん、時間がどうしてもやりくりできない場合もあります。その場合、予約をとってお帰り頂きます。

人に何かを相談することって、勇気のいることですよね。きっと、行こうか行くまいか悩んで悩んで、やっと出かけてきて。そして、せつかく相談室の扉を叩いてくれたのだから、その気持ちだけには答えたい。そういう気持ちで相談に向き合っています。それは、従来の医療社会福祉相談室のコンセプトでもあります。

患者さん・ご家族のみならず、院内スタッフの方々よりいつでも安心して、ご利用頂ける相談センターでありたいと思っています。

文責 ソーシャルワーカー瀬下

お知らせ



・緩和ケア勉強会
「緩和目的の放射線治療・看護」 宮下明子看護師
8/5(金) 17:45～19:00
東棟2階講堂



・平成28年度横浜南共済病院緩和ケア研修会
8/20(土)、8/21(日)
東棟2階講堂

